

導入講義（振り返り）「意思決定支援に着目した個別相談支援」

1. 個別相談支援の基本姿勢

(1) 共生社会の実現

- ① 共生社会 / ② ノーマライゼーション / ③ ソーシャルインクルージョン（社会的包摂）

(2) 自立と社会参加

(3) 当事者主体、意思決定の配慮

- ① 当事者主体 / ② 意思決定の配慮の重要性

(4) 地域における生活の個別支援

- ① 個別支援 / ② 地域における支援

(5) エンパワメント

2. 相談支援のプロセス

(1) インテーク

(2) アセスメント

(3) モニタリング

3. 意思決定支援とは

(1) 意思決定支援ガイドライン

- ① 意思決定支援ガイドラインの背景 / ② ガイドラインの内容
③ ガイドラインと相談支援

(2) 当事者の声から意思決定を考える

- ① 私たち抜きに私たちのことを決めないで / ② リカバリーは、一人ひとりのユニークな旅
③ 自分自身の専門家は自分自身

(3) 障害者権利条約と意思決定支援の展開

- ① 代行決定から意思決定支援へ / ② 障害者権利条約

(4) 意思決定支援の用語と考え方

- ① 意思決定支援 / ② 代行決定 / ③ 最善の利益 / ④ 意思と選好の最善の解釈
⑤ 本人から表出された意思

(5) 意思決定支援の視点

- ① 意思形成の支援 / ② 意思表明の支援 / ③ 意思実現の支援

(6) 意思決定支援の場面

(7) 意思決定が困難と思われる状況で、本人が主体でいられるには